

2019年4月4日

各位

会社名 株式会社レナウン
代表者 代表取締役社長 北畑 稔
(コード番号 3606 東証第一部)
問合せ先 広報・IR室長
櫻井 慎吾
(Tel: 03-4521-8089)

特別損失、法人税等調整額の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

2019年2月期決算において、下記の通り特別損失および法人税等調整額を計上する見込みとなりました。

加えて、最近の業績動向を踏まえ2019年3月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社の店舗および本部設備等の事業用資産に収益性の低下が見られることから、今後の回収可能性を慎重に検討した結果、2019年2月期第4四半期において、減損損失870百万円を特別損失として計上することといたしました。これにより、通期での減損損失額は1,078百万円となります。

2. 法人税等調整額の計上について

当期の業績および今後の業績の見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、法人税等調整額(損)688百万円を計上することといたしました。

3. 業績予想の修正について

2019年2月期通期連結業績予想数値の修正(2018年3月1日～2019年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	63,300	△2,600	△2,100	△2,500	△24.72
今回修正予想(B)	63,600	△2,600	△2,000	△3,950	△39.06
増減額(B-A)	300	-	100	△1,450	
増減率(%)	0.5	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (2018年2月期)	66,396	215	565	1,352	13.37

※ 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値が異なる可能性があります。

修正の理由

2019年2月期の連結業績におきまして、前回予想時点以降、上記のとおり特別損失および法人税等調整額の計上により、親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を下回る見込みとなりましたので、業績予想を修正いたします。

以上